

東京国立近代美術館工芸館・公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 共催イベント

MOVIE+TOUCH&TALK

映画上映＋ギャラリートーク＋作品鑑賞
PART9



触れる、
備前焼。

2019年3月18日(月)

時間：14:00-16:00 (13:30受付開始)

会場：東京国立近代美術館工芸館

【写真】上：黒茶盃 下：完全黒体(黒い太陽) 伊勢崎淳氏作

詳細は裏面へ▶

MOVIE+TOUCH&TALK とは?

MOVIE+TOUCH&TALKは工芸作家の“業”に間近まで迫る記録映画の上映と、
工芸館の人気プログラム、タッチ&トークを通じて、より身近に工芸品を感じ
魅力を発見していただくための特別企画です。

プログラム

2019年3月18日(月) 14:00~16:00(13:30受付開始)

※当日は休館日のため、受付後イベント開始までは展覧会をご覧ください。

参加無料・要申込・定員50名

14:00 - 映画上映「備前焼 伊勢崎淳の挑戦 —伝統と革新のはざままで—」

14:40 - 「The 備前一土と炎から生まれる造形美」展 見どころ紹介
(東京国立近代美術館工芸館 工芸課長 唐澤昌宏)

15:10 - 自由鑑賞&立ち寄りタッチ

映画上映「備前焼 伊勢崎淳の挑戦 —伝統と革新のはざままで—」

(ポーラ伝統文化振興財団企画/2007年(株)株式会社日経映像 制作/33分)

今を遡ること約1千年前から窯焚きの煙の絶えたことがない備前。そこで平安時代から無釉の焼締陶器が作られ始め、これを備前焼と呼ぶ。この映画は、伊勢崎淳氏の陶芸作家としての背景をなす、備前の歴史、現代造形としての創作への思考、そして備前焼を担う中心人物のひとりとしての後進の育成を描くものである。氏は備前焼の『伝統と革新』をどのように体現してきたのだろうか。

自由鑑賞&立ち寄りタッチ

作品を触って体感できる〈さわってみようコーナー〉では、ケース越しでは味わえない素材や技法の魅力を存分に味わっていただけます。工芸館ガイドスタッフがご案内します。

お申し込み方法

下記①~⑦を明記の上、Eメールまたははがきにてお申し込みください。

□メール info@polaculture.or.jp

□はがき 〒141-0031東京都品川区西五反田2-2-10 ポーラ第2ビル
公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 宛て

[記入項目]

①代表者氏名 ②郵便番号・住所 ③年齢 ④職業

⑤電話番号 ⑥参加人数(※3名まで) ⑦参加者氏名・年齢

※メールの場合は件名に、はがきの場合は冒頭に「3/18イベント申し込み」とご記載ください。

応募締切 **2019年3月3日(日) 必着**

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

当選者のみ**3月13日**までにはがきにて通知いたします。

■お問い合わせ

公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 <http://www.polaculture.or.jp>

TEL:03-3494-7653 (土日祝除く10:00~17:00)

MAIL:info@polaculture.or.jp



■会場へのアクセス

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園1-1
東京国立近代美術館工芸館

東京メトロ東西線「竹橋駅」1b出口 徒歩8分

東京メトロ半蔵門線・東西線

都営新宿線「九段下駅」2番出口 徒歩12分